



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2016 - 2017

Rotary
District 2680



vol. **7**
JAN. 2017. 1

GOVERNOR Yoshisada Murotsu



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

❖今月の表紙

長遠寺 (多宝塔)

日蓮宗の寺院です。寺伝によれば、観応元年(1350年)日恩の開基として伝えられています。市場翼(現在の東本町)から尼崎城築城に際して現在地へ移転しました。

市内で唯一の多宝塔は、桃山時代の特徴がよく表れた建物で、本堂とともに重要文化財に指定されています。江戸時代前期に建てられた客殿、庫裏、鐘楼が県指定文化財に指定されているほか、寺蔵の涅槃図や古文書、絵巻等が市指定文化財となっています。

＊阪神尼崎駅より徒歩6分＊



CONTENTS

ガバナーズレター.....	1	第19回発達障害理解のための基礎と実践講座.....	9
Rotary Talk ロータリーの基本6「ロータリーの歴史年表その1」.....	2	地区委員会報告.....	10
文庫通信.....	3	米山記念館便り.....	11
コーディネーターNEWS1月号.....	4	ご入会おめでとうございます.....	12
職業奉仕セミナー.....	5	ご協力に感謝します.....	12
奉仕活動合同セミナー.....	6	1月の地区活動予定.....	13
地区補助金(奉仕プロジェクト)実施報告.....	7	訃報.....	13
インタースク次期リーダー講習会.....	8	出席報告(2016年11月末)	
神戸学院大学附属高校IAC認証状伝達式.....	8		

ロータリークラブの 会長と幹事の皆様



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 室津 義定 (尼崎 中)

今月は職業奉仕月間です。2016年版手続要覧から職業奉仕の記述が削除されていますので、ロータリー章典から職業奉仕の基本原則に関する部分を紹介いたします。

1. 職業奉仕に関する声明

職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理念の実践をロータリーが培い、支援する方法である。

「ロータリーの目的」の第2項は、職業奉仕が基本となるもので、特に以下のことを奨励し、育成する。

- ・職業上の高い倫理基準を保つこと。
- ・役立つ仕事はすべて価値あるものと認識すること。
- ・社会に奉仕する機会として、ロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

上記の職業奉仕の理念に本来込められているものは、次のようなものである。

- ・雇主、従業員、同僚への誠実、忠実さ、また、この人たちや同業者、一般の人々、職業上の知己すべての公正な扱い。
- ・自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること。

また、五大奉仕部門では、次のように記述されている。

職業奉仕は、ロータリークラブとクラブ会員両方の責務である。クラブの役割は、頻繁に職業奉仕を実践することによって、クラブ自身の行動に職業奉仕を応用することによって、模範となる実例を示すことによって、また、クラブ会員が自己の職業上の手腕を發揮できるようなプロジェクトを開発することによって、目標を實踐、奨励することである。クラブ会員の役割は、ロータリーの原則に沿って自らの行いと事業と職業を律すること、また、クラブが開発したプロジェクトに応えることである。

2. ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- ①個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- ②取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- ③自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- ④ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

3. 職業奉仕月間

クラブおよび地区は、職業奉仕月間を以下のために活用するよう奨励されている。

- ①可能であれば、地区レベルの行事でロータリー・ボランティアを表彰する。
- ②ロータリー親睦活動への関与を推進する。
- ③職業奉仕活動またはプロジェクトを提唱する。
- ④空席の職業分類に会員を入会させるために、会員増強活動を推進する。

4. 職業奉仕に関するキーマッセージ

ロータリアン、クラブと地区は、以下のように職業奉仕を支える戦略を実行しなければならない。

- ・新会員の勧誘や入会においては、職業と職業分類を強調すること。
- ・クラブ活動における職業の強調方法を確認する。
- ・ロータリーにおけるクラブレベルや地区レベルでの高潔性を伴ったビジネス・ネットワーキングをさらに強調する方法を見出す。
- ・新世代を惹き付けたり指導する方法として、高潔性をもつビジネス・ネットワーキングに注意を向けるようにする。
- ・四つのテストとロータリアン行動規範の関連を強調して、これらのロータリーの価値に対する重要性を強調する。

(リソース：ロータリー章典2016年9月版、刀根莊兵衛訳)

ロータリーの基本 6

ロータリーの歴史年表〔その1〕

地区研修リーダー 石井良昌 (尼崎西)



先人の至言として歴史を知らずして現在、未来を語ることはできない。

—— (ロータリアン) ウィンストン・チャーチル

今回、我々がロータリーの歴史を学ぶのは単に過去を追憶するためではない。過去を学ぶことによって正しく現在を認識することができるのであり、現在を正しく認識することによって初めて未来を正しく展望することができる。歴史を学ばない者には現在及び未来を語る資格はない。と強調する「源流の会」顧問の2710地区PDGで広島西RCの諏訪昭登氏の歴史年表を参照して、まとめてみたい。

1905: 2月23日、ポール・ハリス他3名(シルベスター・シール、ハイラム・ショーレー、ガスターバス・ローア)がシカゴ・ロータリークラブを設立(ロータリーの創立)(1業種1人の原則)。初代会長はシルベスター・シール。ロータリーソングの習慣始まる(ハリイ・ラグルス)

1906: シカゴ・クラブ定款制定(定款第2条「綱領」)に2項目「相互扶助と親睦の概念」を導入。その後ドナルド・カーター直言により1項目「社会奉仕概念」を追加。

1907: ポール・ハリスがシカゴRC三代目会長に就任。公衆便所設置運動(1909年設置)。(社会奉仕の実践)。

1908: サンフランシスコに2番目のクラブ誕生。ついでオークランド(1909)、シアトル、ロサンゼルス、ニューヨークでRC設立。シカゴRCが最初の家族会を開催。シェルドン、ペリーが入会。シェルドンが「職業分類表」を作成。

1910: 全米ロータリークラブ連合会(National Association of Rotary Clubs of America)が誕生し(16RC、1,500人)、ポール・ハリスが初代会長に就任(2カ年度)。後年これをRIの創立と位置づけた。チェスリー・ペリーが初代事務総長となる。

1910: シカゴで第1回ロータリー大会開催。最初のロータリーの綱領制定(親睦が目的から外れ物質的相互扶助か

らの脱却を図る)。

1910: 大会演説でシェルドン(シカゴRC)が“He profits most who serves his fellows best.”を発表。

1910: カナダでウィニペグRC誕生(米国以外で初、翌年度加盟)。

1911: 「The National Rotarian」1月に発刊(翌年9月The Rotarianと改称)、ポール・ハリス「National Rotarianism」を掲載(「Toleration: 寛容」の起源)。

1911: ポートランドで第2回大会開催。シェルドンの標語は“He profits most who serves best.”(最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)となって「ロータリー宣言」の結語として採択。またコリンズ(ミネアポリスRC)が小旅行企画の船上で“Service, Not Self”を発表した。その後“Service Above Self”に変更され、シェルドンの標語と共に広く使用されるようになる(1920年頃から)。

1911: 「The National Rotarian」11月号にコリンズの“Service, Not Self”についての論文が掲載された。

1911: 「Rotary Club Manual」発行(最初の手続要覧)。

1912: 国際ロータリークラブ連合会(International Association of Rotary Clubs)に改称(ドゥルース大会50RC 6,000人 グレン・ミード会長、ハリス名誉会長)。

1912: 連合会の綱領とクラブの綱領が分離された(親睦と相互扶助を一掃)。

1912: クラブ綱領5カ条を含む模範定款・細則を発表。クラブ綱領に“service”という語が初出。

1912: 「ロータリー宣言」の結語にService is the basis of all business が加わった。(スローガンの前半部分)

1912: 歯車のロータリーマーク制定。管区(地区)制制定。

1912: シラキユースRCの身障者対策が、やがてトレドRCやエリリアRCのエドガー・アレン等によって国際身体障害児協会の設立につながる(社会奉仕活動の顕在化)。

1913: 水害援助抛金(オハイオ、インディアナ両州救済合計\$25,000)。身体障害児対策開始(シラキユースRC)。ロータリー年度の表現始まる(7月から6月と決定)。

1913: 道徳律起草の提案(バッファロー大会)。シェルドンが黄金律を尊重した演説を行う。

1914: 第1次世界大戦(1914~1918)。イギリスとアイルランドで戦争避難民救済活動(国際奉仕の萌芽)。

1914: ロータリー旗採用 (ヒューストン大会)。IM始まる (サンフランシスコRCとオークランドRC)。ロータリークラブイギリス協会結成 (BARC。後のRIBI)。

1915: サンフランシスコ大会でアイオワ州スー・シティRCの労作である「ロータリー倫理訓」(The Code of Ethics: 道徳律) を採択 (職業奉仕基準の確立)。

1915: 大会報告書の中に初めて “Ideal of service” の語が出現 (グレン・ミード言)。

1915: 標準クラブ定款と模範クラブ細則を採用 (クラブ管理の標準化)。

1915: 地区制度・ガバナー制度の制定。アディショナル正会員制度の制定。

1915: キワニス・クラブ結成。

1915: 身体障害児対策を本格開始 (トレドRC)。

1916: ガイ・ガンデイカー (フィラデルフィアRC) が道徳律を含む「A Talking Knowledge of Rotary (ロータリー通解)」を著し、連合会が出版 (ロータリーの一般奉仕概念の確立)。青少年活動委員会設立。米国で出席率競争開始。

争開始。

1917: 6月、アーチ・クラフPRI会長が財団の前身となる “doing good in the world” を目的とする「ロータリー基金」(Rotary Endowment) を提唱 (アトランタ大会)

(ロータリー財団の始まり)。RI大会の年度末開催が本格的に開始。

1917: 7月、カンザスシティRCがアーチ・クラフRI直前会長への記念品代として集めた残金\$26.50を国際ロータリークラブ連合会に送ってきたので、理事会 (1917.7.25-26) はクラフ会長が提唱した画期的基金へ預託することを採決した (最初の寄付)。

1917: ライオンズ・クラブ国際協会発足。名誉会員制度制定。

1917: 身体障害児協会設立 (トレドRC)。

文庫通信 (351号)

ロータリー情報

◎ 「ロータリーの心」	常盤太助	1996	5p
◎ 「クラブ奉仕論 (例会出席の意義)」 (ロータリーってなんだろう)	梶浦暉一	2012	2p
◎ 「ロータリーの両輪」 (D.2790月信)	櫻木英一郎	2016	2p
◎ 「親睦と奉仕」 (D.2800月信)	鈴江悦郎	2016	1p
◎ 「奉仕と親睦がロータリーの両輪 そして、それを結びつけるのが寛容の精神」 (D.2650月信)	刀根荘兵衛	2016	2p
◎ 「日本の職業奉仕と世界の職業奉仕は違うの?」 (D.2650月信)	刀根荘兵衛	2016	3p
◎ 「財団の第2世紀(1)(2)」 (D.2680月信)	久野 薫	2016	4p
◎ 「職分倫理と家族的親和」 (国際ロータリー月報)	長瀬富郎	1939	2p
◎ 「国際ロータリー大会に提出されし米山梅吉氏のメッセージ」 (国際ロータリー月報)		1939	3p

[上記申込先: ロータリー文庫]

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ロータリー文庫 ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館: 午前10時~午後5時 休館: 土・日・祝日



■2016年規定審議会とロータリーの戦略計画

2016年の規定審議会では、今までになくロータリークラブの自主性と責任が問われることになりました。各クラブの運営方法、特に例会のあり方を真剣に協議しなければなりません。それこそがクラブの戦略計画です。今の自分のクラブの良い点、悪い点をしっかり検証し、3年後、5年後、10年後のクラブの姿を描いて計画します。それに従って毎年の計画がなされ実行され、毎年の検証も必要です。この戦略計画は、クラブ協議会を通じて、会員全員が共有しなければなりません。また、今回改正されたことを地区や分区・班・グループで統一見解を出して欲しいとの意見もあります。しかし、今度の規定審議会で決まったことは、各クラブの自主性と責任です。横並びの方が楽ではありますが、会員全員で考え話し合うことを選びたいものです。当然、今までのクラブの運営方法を必ず変えなければならないと言うわけではありません。

■クラブの細則の改正

いうまでもなく、規定審議会が開催された次の年度には、決まったことをクラブの細則に反映させなければなりません。推奨ロータリークラブ細則を採用しているクラブにおかれましては、クラブの細則は、クラブの例会で改正します。10日前に会員に書面で通知し、定足数を満たした例会で3分の2が賛成することが必要です。また、国際ロータリー定款・細則、ロータリー章典と矛盾してはいけません。

	クラブ数	会員数
Zone 1	830	28,777
Zone 2	651	28,204
Zone 3	793	33,019
合計	2,274	90,000

■BOX登録件数 182件

2016年12月6日現在のClub Centralのデータです。



ジョン・F・ジャームRI会長ご夫妻
斎藤直美RI理事ご夫妻
名古屋ロータリー研究会
2016年11月29日

ロータリー研究会とは、ゾーン単位で開催され（日本は3つのゾーン合同）国際ロータリーの現、次期、元役員に国際ロータリーとロータリー財団の最新の情報を提供し、親睦と研修の機会を提供する会です。



2016年7月9日（土）大阪にて、第3ゾーンロータリー戦略計画推進セミナーを開催し、105名の登録をいただきました。開会式では、斎藤理事のご挨拶をいただき、第3ゾーンの3部門、ロータリーコーディネーターとロータリー公共イメージコーディネーターとロータリー財団地域コーディネーターがそれぞれ趣旨説明し、杉谷直前理事の講演をいただきました。そして、部門ごとのグループ討議で地区の情報交換があり、財団部門では、第2730地区のグローバル補助金の事例発表がありました。グローバル補助金の使い方が難しく、それぞれの地区のロータリー財団委員会には、参考事例になったようです。その後の、杉谷直前理事ご逝去は、残念でありました。

第3ゾーン ロータリーコーディネーター 安満 良明

◆職業奉仕セミナー

12月11日（日）、地区職業奉仕セミナーが神戸ポートピアホテルにて開催されました。参加頂きました230名の皆様に御礼申し上げます。

テーマは「これからの職業奉仕を考えるークラブのあり方とその役割ー」、講師に第2500地区PDG小船井修一氏（釧路RC）と当地区PDG田中毅氏をお招きしました。

委員長より、3月のアンケート調査報告、職業奉仕の歴史、RIの物資的相互扶助への回帰、会員身分等の国際ロータリーの定款細則の改正を踏まえ、例会、職業奉仕とクラブの今後のあ

12月11日（日）◆神戸ポートピアホテル 大輪田の間

職業奉仕委員長 **宇尾 好博**（神戸中）

り方を真剣に考え、クラブ定款の変更、細則の取り扱いを考える必要があります、5クラブ代表の職業奉仕活動事例発表も参考にして頂きたいと趣旨説明が行われました。

その後、小船井修一氏より「わたしの職業奉仕」と題し、RIの現状と課題、これからのクラブ会員構成の考え方と事例について、田中毅氏より「職業奉仕の原点」と題しシュルドンの世界の貴重な講演を頂き、盛況のうちに終了しました。



◆奉仕活動合同セミナー

神戸会場:11月13日(日)◆三宮研修センター
明石会場:11月20日(日)◆明石商工会議所

ロータリー財団委員会副委員長 **矢野 宗司**(加古川中央)

ロータリー財団委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会による奉仕活動合同セミナーが11月13日三宮研修センターにて、11月20日明石商工会議所にて開催された。参加者は両会場あわせて約200名であった。



セミナーでは、まず、矢野補助金小委員長による「ロータリー財団の補助金プロジェクトについて」の包括的な説明があり、続いて、半田社会奉仕委員長が社会奉仕委員会の活動並びに地区補助金プロジェクトについて説明を行った。その後、本條地域問題小委員長より、本年度の地区補助金プロジェクトについての詳細な説明と2015-16年度に実施された各クラブの社会奉仕活動についてのアンケート結果の報告があった。地区補助金プロジェクトについては、新しい補助金制度が始まって4年になるが、ま



だ実施していないクラブが半数近くあり、積極的な取り組みが望まれる。

休憩の後、地区補助金プロジェクトの事例紹介として、神戸会場では、豊岡RC、神戸東RC、また明石会場では、柏原RC、加古川平成RCによる発表があった。いずれも地域の活性化につながる素晴らしいプロジェクトであった。



続いて、濱国際奉仕委員長によるグローバル補助金についての包括的な説明があり、村元奨学金小委員長、吉岡VTT小委員長より、担当部門についての詳細な説明があった。

最後には姫路中央RC冠名奨学生の川畑東陽君による留学体験についての報告があり、とりわけミャンマーにおける水プロジェクトについては、興味深い内容であった。



地区補助金(奉仕プロジェクト)

小学生と保護者のための海洋生物と 触れ合う体験学習

甲子園ロータリークラブ

- ▶8月6日(土)
- ▶西宮香櫨園浜

プロジェクト予算総額:189,234円 地区補助金額:860ドル

地域への奉仕の事業として、子どもたちを対象に地引網とタッチプール体験を開催させていただきました。ロータリアンには少々堪えましたが、元気に走り回る子どもたちからエネルギーをいただきながら楽しく実施する事ができました。

(文責:社会奉仕チームリーダー 二宮明彦)



垂水区民と区内中学校吹奏楽部との ふれあいコンサート

神戸垂水ロータリークラブ

- ▶8月28日(日)
- ▶レバンテホール(垂水勤労市民センター3階)

プロジェクト予算総額:676,608円 地区補助金額:3,075ドル

1986年に、第1回垂水区民講座を開催してから、毎回、時代性を取り上げた内容で、好評を博してきました。

このたび、栄えある「第30回記念・区民講座」を開催しました。垂水区内、8校の中学校、各吹奏楽部生徒400名をはじめ、関係者総数600名が参加し、日頃の練習の成果を、堂々と発表しました。

(文責:会報・雑誌・広報・IT委員長 鷲尾太一)



少年野球チームにおける野球教室 及び講習会の支援

篠山ロータリークラブ

- ▶8月28日(日)
- ▶三田市城山グラウンド

プロジェクト予算総額:491,800円 地区補助金額:2,235ドル

兵庫ブルーサンダーズの指導のもと、野球教室及びウォーミングアップ・トレーニング講習会の開催と独立リーグ試合観戦を行い、地域社会の関心を喚起することの向上を図り少年野球活動の発展、及び野球指導者の拡充ができた。

(文責:社会奉仕委員長 木戸章博)



「子供歌舞伎」の支援による伝統文化 と民俗遺産の継承

上郡佐用ロータリークラブ

- ▶10月22日(土)
- ▶三河基幹集落センター

プロジェクト予算総額:210,866円 地区補助金額:958ドル

地域住民対象に伝統文化に関する外部専門家による講演会、南光子ども歌舞伎の練習に必要な機材の寄贈、「上三河の農村舞台」(国指定重要有形民俗文化財)保存会へ謝礼金贈呈、「上三河農村舞台」の見学を行いました。

(文責:社会奉仕委員長 堤 好美)



◆インターアクト次期リーダー講習会

11月23日(水・祝)◆豊岡市港地区公民館

インターアクト小委員長 三木 健義(姫路)

県立豊岡総合高等学校IAC(豊岡RC提唱)をホストとして、参加13校、インターアクター67名、顧問15名、ロータリアン26名、ローターアクター5名で、午前10時半より開会された。『つくる・たべる・あそぶ』のテーマに沿い、先ずは公民館近くの留田農園にて農作物(いも)の収穫を行い、昼食時には豊岡の米、竹輪、お菓子をいただき、昼食後、ローターアクトタイムや柏原RC主催の前島でのインターアクト・リーダー研修の報告の後、豊岡で活動されている食品会社の角谷隆政氏、二方道正氏、佐藤直彦氏の企画の元、あそびの要素を取り入れ、日頃交流のないメンバー同志、グループに分かれ、インターアクト活動や理想のまちについて討議・発表を行い、親睦とグループワークについて学んだ。並行して顧問会も開催された。15時20分閉会。



◆神戸学院大学附属高等学校インターアクトクラブ認証状伝達式

12月3日(土)◆神戸学院大学附属高等学校

インターアクト小委員長 三木 健義(姫路)

12月3日、神戸第2グループ内に新しく地区内26校目のIACとして、神戸学院大学附属高等学校IACの認証状伝達式が執り行われました。

提唱クラブは、神戸中RC(紀伊國谷隆会長)で、このIACは創立25周年記念事業として、2016年6月17日付で発会されました。(ロータリーの友2016年10月号43頁参照)

認証状伝達式には、室津義定ガバナー、矢野宗司ガバナーノミニ、山下英世神戸第2グループガバナー補佐、滝内秀昭青少年奉仕委員長をはじめとする地区内ロータリー関係来賓、神戸中RCより紀伊國谷隆会長をはじめとするメンバー、地区内IACの顧問教諭及びIACメンバー、神戸学院大学附属高等学校八田康弘校長先生をはじめとする学校関係者及び5名のIACメンバーでの式典となりました。

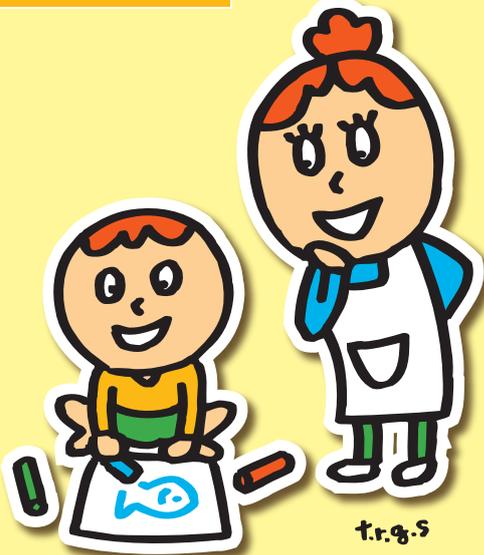
北野璃子神戸学院大学附属高等学校IAC会長は、今までに大学とも連携して行ってきたカンボジアボランティア活動をさらに深めると共に、さらに視野を広げてチャレンジしていきたいと決意を述べました。





第19回

発達障害理解のための 基礎と実践講座



発達障害のある児童・生徒は
どこでつまずくのか、どうかかわるのか



2017年 **1/21** 土

13:30~16:30 13:00開場

神戸芸術センター **入場
「芸術劇場」 無料**

「発達障害のある児童・生徒は
どこでつまずくのか、どうかかわるのか」
～寸劇を通して学ぶ、発達障害の子どもへのかかわり方～

発達障害のある児童・生徒は、障害の特性から家庭や学校の中でつまずきやすさをもっています。親や教師は、彼らの特性からくるつまずきに早く気づいて、適切な援助をする必要があります。学校や日常生活におけるつまずきを再現した寸劇を通して、発達障害のある子どもたちへのかかわりについて考えます。

講演・解説 **竹田 契一** 氏 大阪教育大学名誉教授
大阪医科大学LDセンター顧問

寸劇 **日本インリアル研究会スタッフ有志**

会場アクセス

神戸芸術センター
新幹線・地下鉄新神戸駅より 徒歩 4分
JR 神戸線・阪急・阪神・地下鉄
ポートライナー三宮駅より 徒歩 15分
阪急春日野道駅より 徒歩 13分
Tel: 078-241-7477

お申し込み方法 下記の URL にアクセス！
 社会福祉法人光朔会オリンピア公式サイト
<http://www.olympia.or.jp/>
 トップのイベント申し込み専用バナーをクリックし、必要事項を入力してお申し込みください。申し込みが完了すると、お知らせのメールが届きます。
 ※当日混雑が予想されますので、事前申し込みをお勧めします。

お問い合わせ
 社会福祉法人光朔会オリンピア (担当: 常務理事 山口 宰)
 ☎ 078-671-7065

主催: 国際ロータリー第 2680 地区 社会奉仕委員会
 主管: 神戸西ロータリークラブ
 協力: 宝塚武庫川ロータリークラブ・神戸ベイロータリークラブ
 後援: 兵庫県・兵庫県教育委員会・神戸市・神戸市教育委員会

第1回世界社会奉仕小委員会

世界社会奉仕小委員長 安行 英文(三田)

▶11月18日(金)
▶神戸三宮東急REIホテル ジャスミン

- ①タイ「4学校飲料水の濾過装置寄贈プロジェクト」
(甲子園提唱)：調達資金4,500ドルのうち3,550ドルを各クラブに協力依頼が決定。DDF寄贈を17,100ドルに訂正し、申請も修正追加して補助金小委員会へ。
- ②インド「糖尿予防・管理センタープロジェクト」：現在インドは、極端なデノミ、高額紙幣廃止、新紙幣への転換期で、国内混乱中につき審査を中断することとした。
- ③フィリピン「貧困地区の小学校への教育高度化のための情報通信機器の寄贈に関するプロジェクト」
(尼崎西提唱)：協同提唱クラブの協力金合計が9,259.88ドルとなった。
- ④ブラジル「老人ホームへの衛生ケア、医療機器等保健プロジェクト」(加古川提唱)：財団承認が下りた。
- ⑤タイ「HIV感染予防プロジェクト」(地区提唱)：MOUサインが整った。

2017年春入学対象グローバル補助金 奨学金面接選考会

奨学金小委員長 村元 信吾(神戸東)

▶11月25日(金)
▶ガバナー事務所会議室

面接官：濱 国際奉仕委員長
安行 国際奉仕委員会副委員長
村元 奨学金小委員長

三田ロータリクラブより申請された2017年春入学対象グローバル補助金奨学金候補者の面接を行った。

候補者は1名であったが面接を行った結果、12月3日開催の補助金小委員会への推薦を決定した。

米山面接官オリエンテーション

米山奨学委員長 前田 靖文(神戸ベイ)

▶11月19日(土)
▶神戸センタープラザ西館会議室

来る12月10日の2017学年度米山奨学生面接選考会に先立ち面接官オリエンテーションを開催しました。例年、奨学生面接選考官には、このオリエンテーション受講が義務付けられています。奨学会から送付されてきたビデオを観ていただき、その後、永松副委員長(選考担当)から選考要領の説明と質疑応答を行いました。

第2回増強・拡大委員会

増強・拡大委員長 大橋 泰弘(宝塚武庫川)

▶11月26日(土)
▶神戸三宮東急REIホテル ジャスミン

急な案内と時節柄の為少人数の開催となりましたが、

- ①8月の会員増強・新クラブ結成推進月間中の各クラブ訪問卓話について
 - ②増強に対する各クラブの取り組みについて
 - ③下半期の活動方針等について
- を議題に討議、ガバナーより次回開催の委員会では、次期に繋がる提言を作成する様指示がありました。特にクラブの世代間での確執とその融合方法、女性会員獲得方法等が話し合われました。その後懇親会に移り、増強方法、次回の日程等を話し合い、散会となりました。

第7回補助金小委員会

補助金小委員長 矢野 宗司(加古川中央)

- ▶ 12月3日(土)
- ▶ 三宮研修センター405号室

尼崎西RCからのグローバル補助金申請における協同提唱クラブ等の拠出金について確認があった。続いて、甲子園RCから提唱のあった3360地区、タイのチェンマイ周辺の学校への「学校の飲料水プロジェクト」について、審議が行われ承認された。また、三田RCより提唱のあったグローバル補助金奨学金については、継続審議となった。

続いて、室津ガバナーより、台湾Pingtung East RCの提唱するグローバル補助金プロジェクトについて説明があり、地区として取り組むことになった。最後に12月18日開催の補助金管理セミナーのプログラムについて、最終決定がなされた。

第5回規定審議委員会

規定審議委員長 大内 晋二(神戸須磨)

- ▶ 12月7日(水)
- ▶ ガバナーエレクト事務所会議室

委員、地区関係者など11名の出席で開会。

- ① 第4回委員会議事録の確認
- ② 地区内クラブの質問への回答案答申の件について報告
- ③ 地区委員会からの質問への回答について協議
- ④ 制定案、決議案のクラブからの募集締切(来年3月末)、地区立法案検討会(5月20日)に至る手続を確認。準備事項を検討
- ⑤ 地区内クラブから募集する件、ガバナー補佐会議で機会を頂き協力依頼することになった。

次回委員会は1月18日17時30分、ガバナーエレクト事務所。忙しい師走の委員会であったが充実した議論ができた。

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑤ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、8年間アメリカで学び、日本の教養を少しも失わず、洗練されて帰って来た“日本の紳士”でした。『米山梅吉伝』の高木隆吉氏「恩顧を偲びて」には、三井銀行時代の思い出として『米山先生は、容姿端麗常時一寸の隙もない整然とした服装をしておられ、博識篤厚の君子人で、最も米国の事情に精通した文化人であられた。実業家というよりは世情に通じ、最ももの判りのよい教育家のようであった』と。また桂三さんとの渡米のお世話をした様子も『ホテルで先生はベッドに這入られると必ずノートに和歌を沢山書きとめられておられるのを見た』とも書かれています。



米山梅吉40歳ころ。長男東一郎と共に(青山学院初等部提供)

米山梅吉関連図書の紹介



文庫判 谷内宏文著
本文369ページ/890円

点描 米山梅吉 新風舎刊

三井信託副社長を務めた筆者が、『米山梅吉伝』をふまえ、新しい視点から米山人物像に迫った一冊。特に金融界での活躍や、三井報恩会の事業について掘り下げ、奉仕の人米山梅吉を多角的にとらえています。現在一般書店では手に入らず、記念館のみで取り扱っています。

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



ご入会おめでとうございます(敬称略・クラブ順)

柏原



竹内 理弘
行政書士
12/2入会

神戸



大和 陽二
ビール配布
11/24入会

神戸東



石原 守
印刷
5/17入会



関根 太
証券会社
5/17入会



植村 浩史
不動産業
6/30入会



崎山 豊
司法書士
9/27入会

神戸東



渡邊英一郎
化学工業(化学薬品輸入販売)
12/13入会

神戸南



甘中 正樹
消火設備
10/3入会



松崎 純二
印刷業
10/3入会

小野加東



細見 俊彦
ゴルフ場
7/6入会



井上 満
スポーツ用品販売
10/5入会



橋本 一弘
行政書士
12/7入会

ご協力に感謝します(敬称略・クラブ順)

ポールハリス・ソサエティー



小坂 圭一
(尼崎東)



丸尾 研一
(神戸西神)



藤井 輝男
(尼崎東)

マルチプル・ポールハリス・フェロー



小坂 圭一
(尼崎東)



来住 泰幸
(西脇)



江見 満
(相生)

ポールハリス・フェロー



小畑 充生
(尼崎東)



甘中 正樹
(神戸南)



松崎 純二
(神戸南)



山野 仁
(神戸六甲)



石津英一郎
(神戸西神)



折戸 善信
(神戸西神)

米山功労者メジャーダー(第13回)



井村 正身
(西脇)

米山功労者メジャーダー(第10回)



浅井 光昭
(神戸)

米山功労者(7回)



北 政十郎
(川西)

米山功労者(5回)



宇田川 隆
(加古川中央)

米山功労者(4回)



松尾 邦光
(加古川中央)

米山功労者(3回)



鍛冶川清司
(神戸)

米山功労者(2回)



喜多 美雄
(加古川中央)



大西淳滋郎
(加古川中央)



高山 昭則
(加古川中央)



小林 俊康
(川西)



山岡 英次
(川西)



村尾憲一郎
(神戸)

米山功労者(1回)

米山功労者(1回)



竹森 莞爾
(神戸)



井出 進
(相生)



田口 務
(相生)

1 月 地 区 活 動 予 定

日	時	行 事 名	場 所
16(月)	14:00~16:00	第2回戦略計画委員会 第3グループ会議	ガバナーエレクト事務所会議室
		第1回公共イメージ委員会および 第4回ポリオプラス小委員会	神戸三宮東急REIホテル ローズ (2委員会合同開催)
18(水)	17:30~	第6回規定審議委員会	ガバナーエレクト事務所会議室
19(木)	18:30~	IYFR神戸フリーストJAPAN 第2回定例会	神戸メリケンパークオリエンタルホテル
21(土)	13:30~16:30	第19回発達障害理解のための基礎と実践講座	神戸芸術センター 大ホール
	15:00~17:00	第5回米山奨学委員会	神戸三宮東急REIホテル ローズ
22(日)	11:30~	第5回職業奉仕委員会	ファームハウス「のの花」
28(土)	11:30~15:00	RYLAプレカウンセラーミーティング	神戸三宮東急REIホテル ボールルームA

訃 報



故 樽本 久 氏(神戸東)
11月29日 享年87歳



故 上杉 雅彦 氏(姫路南)
12月10日 享年73歳

国際ロータリー第2680地区 2016年11月出席報告

	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数					クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数			
				2016年7月1日	当月末	増減	女性					2016年7月1日	当月末	増減	女性
尼崎6	尼崎	4	84.49	36	36	0	1	東播第一4	明石	4	96.14	43	48	5	0
	尼崎北	4	92.25	42	42	0	0		明石西	3	100.00	40	40	0	1
	尼崎東	4	97.64	44	44	0	0		明石北	5	87.98	45	44	-1	0
	尼崎西	5	88.10	38	37	-1	2		明石南	4	89.73	24	24	0	0
	尼崎南	3	90.07	31	33	2	4		小計		93.46	152	156	4	1
	尼崎中	4	88.63	23	23	0	1		高砂	4	98.44	37	39	2	3
	小計		90.20	214	215	1	8		加古川	5	81.83	76	78	2	0
阪神第一6	伊丹	3	81.46	44	45	1	0	東播第二5	加古川中央	3	81.28	56	57	1	0
	川西	3	96.73	32	33	1	5		高砂青松	4	88.96	42	43	1	2
	伊丹有明	4	88.89	25	25	0	0		加古川平成	4	91.67	15	15	0	1
	川西猪名川	4	89.48	22	22	0	3		小計		88.44	226	232	6	6
	伊丹毘陽池	3	100.00	12	13	1	0		三木	3	100.00	54	53	-1	0
	西宮イブニング	4	87.83	21	22	1	10		小野加東	4	84.10	40	42	2	1
小計		90.73	156	160	4	18	東播第三5	北条	5	100.00	36	36	0	2	
阪神第二6	西宮	5	100.00	52	53	1		0	西脇	4	95.98	45	45	0	1
	芦屋	4	80.66	43	44	1		0	三木みどり	3	100.00	32	32	0	0
	甲子園	4	84.20	40	39	-1		2	小計		96.02	207	208	1	4
	西宮夙川	4	89.40	33	35	2		3	洲本	5	95.30	38	37	-1	1
	芦屋川	4	79.65	27	29	2	2	南淡路	4	89.68	29	29	0	4	
小計		87.87	220	225	5	13	淡路5	淡路三原	3	94.54	21	20	-1	0	
阪神第三8	宝塚	4	94.56	22	23	1		2	津名	4	86.18	38	38	0	1
	三田	5	84.14	22	22	0		0	あわじ中央	4	84.09	21	22	1	0
	篠山	4	100.00	43	45	2		0	小計		89.96	147	146	-1	6
	柏原	4	88.47	50	51	1		0	姫路	5	91.90	88	93	5	0
	宝塚武庫川	4	88.71	36	38	2	0	姫路南	4	97.16	79	81	2	0	
	三田南	3	100.00	7	7	0	0	姫路西	4	83.22	73	73	0	2	
	宝塚中	4	90.70	34	34	0	9	姫路東	4	100.00	67	69	2	2	
	HYOGO REC	3	100.00	25	27	2	6	神崎	3	84.52	28	28	0	0	
小計		93.32	239	247	8	17	西播第一6	姫路中央	3	100.00	5	5	0	0	
神戸第一7	神戸	3	85.19	151	158	7		0	小計		92.80	340	349	9	4
	神戸東	5	83.43	110	110	0		0	赤穂	3	92.59	36	36	0	0
	神戸東灘	4	85.34	31	31	0		3	相生	4	100.00	40	40	0	2
	神戸有馬	3	87.83	9	9	0		0	龍野	3	96.13	49	51	2	5
	神戸南	4	83.11	80	81	1	0	上郡佐用	4	100.00	23	23	0	7	
	神戸六甲	4	87.50	14	14	0	0	小計		97.18	148	150	2	14	
	神戸ベイ	4	80.70	21	22	1	3	但馬5	豊岡	4	94.87	39	41	2	0
小計		84.73	416	425	9	6	生野		4	82.96	22	22	0	0	
神戸第二8	神戸西	4	87.65	54	54	0	5		香住	5	98.00	14	15	1	0
	神戸須磨	4	96.61	32	32	0	0		豊岡円山川	5	98.00	21	21	0	0
	神戸北	4	79.54	22	22	0	1		和田山	3	90.91	21	22	1	2
	神戸垂水	3	97.38	31	29	-2	5	小計		92.95	117	121	4	4	
	神戸ハーバー	4	74.40	13	13	0	0	合計	75RC	91.12	2,831	2,879	48	115	
	神戸西神	3	93.70	37	35	-2	1								
	神戸中	4	88.19	39	38	-1	3								
	神戸モーニング	3	77.30	21	22	1	1								
小計		86.85	249	245	-4	16									

- ◆クラブ数..... 75RC
- ◆2016年7月1日 クラブ会員数.....2,831人
- ◆2016年11月末 クラブ会員数.....2,879人
- ◆2016年11月末女性会員数..... 115人
- ◆2016年11月平均出席率.....91.12%
- ◆増減..... 48人増